

平成26年3月吉日

関係各位

東方水上シルクロード貿易促進協議会
会 長 新 田 嘉 一

東方水上シルクロード貿易促進協議会 活動休眠に関して

春寒の候 会員企業並びに関係各位からは、平素より当シルクロード協議会の活動に対し絶大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成4年(1992年)12月に当シルクロード協議会が設立して以来、今年まで約22年にわたる活動を継続して参りました。活動の中心は、中国、特に黒龍江省を中心とした東北三省との経済貿易を主にして交流拡大でありました。黒龍江省哈爾濱から、松花江・黒龍江・アムール川、そして日本海を通じて酒田港までの、過去に誰もなし得なかった「東方水上シルクロード航路」を開設し、日中間の物流革命に貢献してきました。平成8年(1996年)からは毎年山形県の協力を頂き、哈爾濱貿易商談会に出展し貿易実績も積み上げてきました。平成9年(1997年)6月から、平成24年(2012年)3月までは哈爾濱市に代表処を設立して、より直接的な関係を構築してきました。この期間、黒龍江省関係部門とは合計14回の定期協議会を開催し双方が抱える問題などについて協議して参りました。これらの活動に対して、中国黒龍江省からは高い評価を得ています。これも偏に、会員企業の熱いご支援とご協力の賜物と感謝しています。

当シルクロード協議会は、対中国の経済貿易活動だけに留まらず、国内においては、日沿道の高速度道路建設、酒田港リサイクルポート選定、薰蒸倉庫設置などの酒田港拡充に対して、庄内空港を利用した対岸航空路線拡大への協力や、中国や台湾との観光客誘致活動、そして大学間学生交流活動を推進し、一定の成果を上げてきました。

民間の任意団体としての当シルクロード協議会約22年間わたる活動を通じて、当初の協議会設立目的はほぼ達成したものと総括し、且つ、自負しております。尽きましては、平成26年(2014年)3月11日の当シルクロード協議会三役会議において、平成26年(2014年)3月31日をもって、当シルクロード協議会の名義は残しつつも、当協議会本部事務所を閉鎖し、活動を一旦休眠させて頂くことを決議したことをご報告させていただきます。

約22年間に及ぶ当シルクロード協議会の活動に対し、ご理解とご支援そしてご協力を頂いた、会員企業並びに、山形県、酒田市、鶴岡市、山形大学、東北公益文科大学、庄内銀行、そして庄内地域の関係機関、並びに、中国黒龍江省人民政府の関係機関に対し、改めて衷心より感謝の意と御礼を申し上げます。

最後に、会員企業の益々のご繁栄と、日中間の友好往来交流が益々発展されますことをご祈念申し上げます。